

平成27年度 第2次赤穂市男女共同参画プランの実施状況を公表します

第2次赤穂市男女共同参画プランは、7つの基本目標を設定し、平成26年度からの10年間に取り組むべき具体的な施策を掲げています。平成27年度実施状況のうち、主なものは次のとおりです。

☎市民対話課 人権・男女共同参画係 ☎43・6818

基本目標1 男女の人権の尊重

基本課題	施策の方向	事業の概要	担当課
男女共同参画についての意識啓発	男女共同参画に関する情報を収集し提供する	・女性交流センターで購入した図書や各種行政情報を誰でも自由に閲覧できるように、女性交流センターの情報図書コーナーに配架した。 ・広報紙やホームページを活用し、男女共同参画に関する情報を提供した。	市民対話課

基本目標2 社会における制度や慣行への配慮

制度や慣行の見直し	地域における固定的な性別役割分担意識を是正する	・男女共同参画市民講座、男女共同参画フォーラムの開催を自治会役員に案内した。 ・DV（ドメスティック・バイオレンス）に対する正しい知識や、身近な人が被害にあっている場合の対応方法について理解を深めるため、男女共同情報誌による啓発や、DV講演会を開催した。	市民対話課
-----------	-------------------------	--	-------

基本目標3 政策・方針決定過程への女性の参画

政策や方針決定の場への女性の参画の促進	行政における方針決定過程への女性の参画を促進する	平成27年度末 女性を含む機関率 58.8% (第1次プラン策定時 女性委員率 20.0% (第1次プラン策定時	平成14年度末 61.3% 平成14年度末 16.2%)	関係各課
---------------------	--------------------------	--	---------------------------------	------

基本目標4 男女の仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現

仕事と生活の両立のための雇用環境の整備	男女平等な職業能力の開発と就業の支援を充実する	どんな職種の中小企業・個人事業者であっても、「多様な働き方」を導入することで社員や専門職者等の知識・技能の向上を通じたキャリア開発においてその努力が切断されず、生きがいを持って能力を発揮し続ける展望を持つることにつながる。また、企業にとっても、社員の意欲向上のほか、離職の防止や有能な人材の確保、採用経費や教育訓練費の削減等のメリットを伴うものであることについて考える機会を提供するため、ワーク・ライフ・バランスセミナーを開催した。	産業観光課
---------------------	-------------------------	--	-------

基本目標5 国際社会の取組と協調

男女共同参画意識を醸成するための国際交流と相互理解の促進	国際相互理解のための取り組みを促進する	国際理解講座や「世界の料理教室」「英会話で茶話会」などのふれあい交流会、日本語教室の開催、ロッキングハム市姉妹都市交流赤穂市児童合唱団訪問旅行費用の一部助成を通じ、国際理解の推進と国際交流に努めた。	市民対話課
------------------------------	---------------------	---	-------

基本目標6 男女の互いの性への理解と健康への配慮

性の尊厳についての意識の浸透と健康への配慮	性の尊重についての意識を浸透する	・ママの集いにおいて、助産師による家族計画・女性の身体についてなど生殖に関する健康教育を実施した。 ・健康情報を提供するため、各種パンフレット、冊子の配布を行った。	保健センター
-----------------------	------------------	---	--------

基本目標7 配偶者等からの暴力の根絶

相談体制の強化	相談体制の充実を図る	・女性問題相談を継続して実施した。 電話相談 火曜日～金曜日 13:00～16:00 専門相談 毎月第3水曜日 13:00～16:00 (要予約) ・相談員の資質向上のため、県やNPO法人が実施する、支援関係者を対象とした研修会に参加した。 ・兵庫県男女共同参画センターと連携し、「女性に対する暴力をなくす運動講演会」を実施した。	市民対話課
---------	------------	---	-------

赤穂市男女共同参画審議会意見

- 付属機関等、審議会における女性委員の割合をさらに増加させる必要がある。委員数に対する女性委員の比率が、第1次赤穂市男女共同参画プランの制定時からほとんど増えていないのは問題である。
- 女性委員が少ない状況を改善するには、どの委員会にも女性を一定割合含めるといったクォータ制の導入を考えてみる必要があるのではないか。
- 女性の再就職・起業に必要な支援、女性活躍推進のための講座・セミナー等の啓発を行い、女性活躍推進の施策に積極的に取り組む必要がある。
- 若い世代にも性別役割分担意識が浸透している。男女共同参画を幅広い年代層に浸透させるため、あらゆる手段・方法で啓発していく必要がある。

この審議会は、男女共同参画社会の形成に関する重要事項を調査審議したり、市の施策の実施状況や苦情の申し出に対して意見を述べるなどの役割をする市長の付属機関です。

事業実施状況、審議会などの詳しい内容は、市のホームページで公表しています。今後とも皆様のご理解・ご協力をお願いします。

猪谷 咲紀(古浜町・姫路商業高2年)
平成27年度兵庫県ジュニアスマーズミート秋季大会女子13才以下
男子200m平泳ぎ優勝

福井 貴太(上飯屋南・赤穂中3年)
第34回兵庫県中学校対抗水泳競技大会男子100m平泳ぎ優勝・男子200m平泳ぎ優勝

山根 希(浜市・相生産業高1年)
第60回兵庫県高等学校総合体育大会・第46回少林寺拳法大会単独女子有段優勝

山下 ひより(折方・赤穂西中3年)
2016年少林寺拳法兵庫県大会女子単独演武中学生有段優勝

真殿 悠生(相生市・赤穂高3年)
平成28年度兵庫県障害者のじごくスポーツ大会25m自由形優勝

塚本 康介(御崎・赤穂高1年)
第39回兵庫県JOCジュニアオリンピック夏季水泳競技大会15才男子100mバタフライ優勝

小池 崇之(上飯屋北)
第69回兵庫県都市区対抗陸上競技大会男子高校生以上110mハードル優勝

船本 愛子(寿町・赤穂中2年)
平成28年度兵庫県長水路公式記録会女子50m自由形優勝

第60回兵庫県中学校総合体育大会・第67回兵庫県中学校選手権水泳競技大会女子50m自由形優勝

大会・第67回兵庫県中学校対抗陸上競技大会男子高校生以上110mハードル優勝

大会・第67回兵庫県中学校体操競技大会男子個人総合優勝

第65回近畿中学校総合体育大会体操競技男子個人総合第3位

上50mバタフライ優勝
平成28年度兵庫県夏季公式記録会女子50mバタフライ優勝

上50mバタフライ優勝
平成28年度兵庫県夏季公式記録会女子50mバタフライ優勝

山根 希(浜市・相生産業高1年)
第60回兵庫県高等学校総合体育大会・第46回少林寺拳法大会単独女子有段優勝

山下 ひより(折方・赤穂西中3年)
2016年少林寺拳法兵庫県大会女子単独演武中学生有段優勝

真殿 悠生(相生市・赤穂高3年)
平成28年度兵庫県障害者のじごくスポーツ大会25m自由形優勝

塚本 康介(御崎・赤穂高1年)
第39回兵庫県JOCジュニアオリンピック夏季水泳競技大会15才男子100mバタフライ優勝

小池 崇之(上飯屋北)
第69回兵庫県都市区対抗陸上競技大会男子高校生以上110mハードル優勝

船本 愛子(寿町・赤穂中2年)
平成28年度兵庫県長水路公式記録会女子50m自由形優勝

第60回兵庫県中学校総合体育大会・第67回兵庫県中学校選手権水泳競技大会女子50m自由形優勝

大会・第67回兵庫県中学校対抗陸上競技大会男子高校生以上110mハードル優勝

大会・第67回兵庫県中学校体操競技大会男子個人総合優勝

第65回近畿中学校総合体育大会体操競技男子個人総合第3位

上50mバタフライ優勝
平成28年度兵庫県夏季公式記録会女子50mバタフライ優勝



学校給食標語コンテストの入賞者決定

教育委員会では、学校給食の普及充実などを図るために、市内の小中学生から標語を募集したところ、3,095点(中学校1,284点・小学校1,811点)の応募をいただきました。

審査の結果、次の皆さまが入賞されました。最優秀賞作品については、給食配送車の側面に貼り付け、市民啓発を図ります。

受賞作品については、11月7日から10日間、市役所エントランスホールに展示します。(敬称略)

- 最優秀賞
「給食で 伝わる愛情 広がる笑顔」 中川 智恵(坂越中2年)
「給食に 地産も笑顔も てんこもり」 近平 拓也(尾崎小4年)
- 優秀賞
「地場産デー 地産地消の 愛情食」 宮本 佳穂(赤穂中1年)
「給食が スクールライフに 花そえる」 松本 貞壮(赤穂東中3年)
「ありがとう からっぽのおさらで おんがえし」 植 渉睦(城西小2年)
「きゅうしょくで すきになったよ ミニトマト」 津川 英大(高雄小1年)

全国一斉情報伝達訓練

国による全国瞬時警報システム(Jアラート)の全国一斉情報伝達訓練が実施されます。

国が、赤穂市をはじめ全国の防災行政無線を遠隔操作により自動起動させ、テスト放送を流す訓練を実施します。

訓練に対し、皆様のご理解とご協力をお願いします。

●訓練実施日時 11月29日(火) 午前11時ごろ

※全国瞬時警報システム(Jアラート)とは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を国から直接住民に対し、人工衛星などを通じて瞬時に伝達するシステムです。

